

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	母性援助論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年生教室等
担 当 教 員	中井 京子 竹本 好子	実務経験と その関連資格	医療施設にて助産師としての勤務後、助産師教育の経験を有す。			
《授業科目における学習内容》						
子どもを産むにあたり、妊娠前から生じる遺伝や不妊の問題を理解し、その看護について学ぶ。また、妊娠・分娩・産褥期にある対象とその家族の特性を理解したうえで、周産期の看護について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験、課題提出で総合的に評価する。 筆記試験90%、課題提出10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
専門分野Ⅱ 母性看護学各論 母性看護学② 医学書院						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を行い、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
専門基礎分野の生体機能学Ⅱ(生殖・発生と老化のしくみ)を復習して講義に臨むこと。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。		教科書 配布資料	事前学習 シラバスを読む(20分) 事後学習 妊娠月数における胎児・妊婦の変化についてまとめる(40分)	
	各コマにおける授業予定	妊娠経過、妊娠の診断について学ぶ。				
第2回	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。		教科書 配布資料	事前学習 母体の生理的变化について調べる(30分) 事後学習 マイナートラブルについてまとめる(30分)	
	各コマにおける授業予定	妊婦(母体)の生理的变化について学ぶ。				
第3回	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。		教科書 配布資料	事前学習 妊婦健康診査の時期・診察内容について調べる(30分) 事後学習 胎児心拍陣痛図の見方についてまとめる(30分)	
	各コマにおける授業予定	妊婦の心理・社会的変化、胎児の発育について学ぶ。 妊婦健康診査、の目的・内容について学ぶ。				
第4回	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。		教科書 配布資料	事前学習 妊娠中の食事摂取規準について調べる(30分) 事後学習 講義内容をまとめる(30分)	
	各コマにおける授業予定	妊婦のセルフケア能力を高めるために必要な食生活の援助について学ぶ。				
第5回	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。		教科書 配布資料	事前学習 妊娠中の日常生活行動(嗜好品・活動・運動・休息・清潔・排泄・衣生活)について調べる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)	
	各コマにおける授業予定	妊婦のセルフケア能力を高めるために必要な日常生活行動の援助について学ぶ。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 出産準備教育について調べる(30分) 事後学習 第1～6回の内容についてのワークシートを記入する(30分)
	各コマにおける授業予定	親になるための準備教育について学ぶ。			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 分娩の経過について調べる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)
	各コマにおける授業予定	正常な分娩の経過について学ぶ。			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 分娩第1～2期の援助について調べる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)
	各コマにおける授業予定	産婦と家族の看護について学ぶ。			
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 分娩第1～3期の援助内容について具体的に考えてくる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)
	各コマにおける授業予定	ロールプレイングを通して、分娩第2期の援助を実施する。			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 褥婦の身体的変化について調べる(30分) 事後学習 褥婦の心理的变化についてまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	褥婦の身体的、心理・社会的変化について学ぶ。			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 褥婦の退行性変化の観察内容について調べる(30分) 事後学習 講義内容をまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	褥婦の退行性変化の観察と復古促進の援助について学ぶ。			
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 褥婦の進行性変化の観察内容について調べる(30分) 事後学習 講義内容をまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	褥婦の進行性変化の観察と授乳行動を促進する援助について学ぶ。			
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 育児期の社会資源(経済的支援)について調べる(40分) 事後学習 産後の受胎調節についてまとめる(20分)
	各コマにおける授業予定	家族関係再構築への援助と、産褥期に活用できる社会資源について学ぶ。			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	③遺伝相談・不妊治療の実際と看護について理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 女性生殖器の解剖、月経周期とホルモン分泌・卵巣・子宮・体温の変化、妊娠の成立について復習してくる(40分) 事後学習 不妊症の原因と検査・治療についてまとめる(20分)
	各コマにおける授業予定	不妊症の原因と検査・治療について学ぶ。			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	③遺伝相談・不妊治療の実際と看護について理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 着床前診断・出生前診断について調べる(30分) 事後学習 遺伝相談・不妊治療を受ける対象の看護についてまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	不妊治療を受ける対象への看護、着床前診断・出生前診断とその看護について学ぶ。			